

高知くらしの護身術

315

ネットオークション

事前確認でトラブル防止

(2014年3月11日掲載原稿)

ネットオークションは、オークションサイトに登録することで、商品を出品したり、入札したりできるサービスですが、トラブルも増えており注意が必要です。

「出品されていた商品を落札。費用を振り込んだが、商品は届かず、その後電話も通じなくなった」という相談がありました。

オークションサイトを運営する事業者は、利用者間でトラブルが生じた場合、取引に実質的に関与していなければ、原則として責任を負いません。利用者には、「自己責任」の下での利用が求められます。

事例のような場合、トラブルになってからの解決は極めて困難です。以下の点に注意して、トラブルを未然に防ぐことが大切です。

1 相手の評価数だけでなく、評価の内容も参考にしましょう。良い評価が多くても、出品者が複数のIDを使って操作している場合があるので、不自然さがないか確認しましょう。

2 オークションサイトでは、過去にトラブルのあった口座を公開している場合があります。そのような口座へ振り込んだ場合、オークション補償の対象にはならないので、必ず事前に確認しましょう。

3 商品説明に画像がない、他のサイトから画像を転載しているなどの場合は注意が必要です。商品が出品者の手元にあるか、商品と画像が同一のものを、事前に質問するなどして確認しましょう。

4 落札したら、出品者の住所・氏名などを確認したうえで、入金するようにしましょう。

5 相手とのメールのやり取りや支払いの控えなどは、取引が終了するまで保存しておきましょう。落札内容や入札履歴の画面を印刷しておくこともトラブルの防止に効果的です。